

資料5

地方独立行政法人
北松中央病院

Hokusho Central Hospital

第5期 中期目標(概要解説)

主要項目の解説

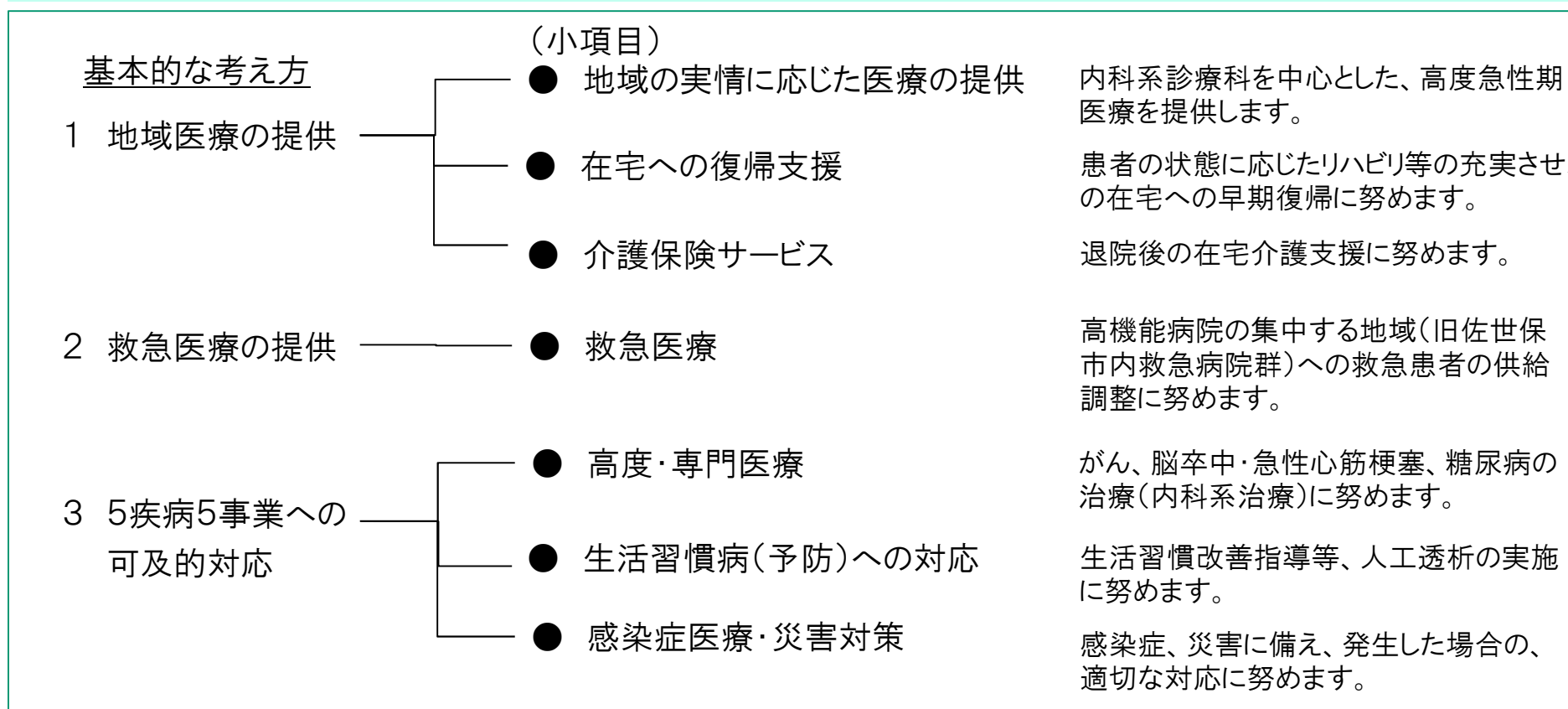
- I 住民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項
- II 業務運営の改善及び効率化に関する事項
- III 財務内容の改善に関する事項



I 住民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項(大項目)

1 地域で担うべき医療の提供(中項目)

北松中央病院の第5期中期目標では、佐世保市が病院に求める基本的な考え方を以下のように整理したうえで、今後3年間(H29～H31)における取り組みを記載しています。



2 医療水準の向上(中項目)

特に、医師不足が全国的に叫ばれる中、病院環境を整備することにより、医師から希望される病院を目指し、また、専門性等の向上により、医療水準そのものの向上を目指します。

- | | |
|----------------|---|
| ● 医療スタッフの人材確保 | 診療環境を整え、医療スタッフが働きやすい病院を目指します。 |
| ● 専門性及び医療技術の向上 | スタッフ全員が質の向上に努めます。 |
| ● 研究の推進、医療の質向上 | 研究を行うと同時に、客観的データから科学的根拠に基づく質の高い医療の提供に努めます。 |
| ● 医療人材の育成 | 医師、看護師、薬剤師等を目指す学生の受け入れや、職場環境の向上により、新たな或いは既存の人材の育成に努めます。 |

3 患者サービスの向上(中項目)

患者サービスの向上については、現在の取り組みよりも一層の向上を図るべく、待ち時間の改善や院内環境の快適性の向上を目指します。

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| ● 待ち時間改善・院内快適性向上 | 待ち時間の改善、施設環境整備による快適性の向上に努めます。 |
| ● インフォームドコンセント | 診療に関する十分な説明を行い、納得の上での治療を行います。 |
| ● 満足度調査・職員の接遇向上 | 患者満足度調査を行うと同時に、職員の接遇向上に努めます。 |
| ● 医療安全対策の実施 | 医療安全対策の徹底に努めます。 |

4 地域医療機関等との連携(中項目)

地域の医療機関や、保健・福祉の各サービス実施主体との連携は不可欠です。第5期中期目標では、より具体的に地域における連携を図るよう要請しています。

- 地域医療機関との連携 当該地域の厳しい医療資源を有効に活用できるよう、医療機関等との連携強化・機能分化を図り、医療機能の役割分担を推進します。
- 地域医療への貢献 地域(住民・医療機関)を対象とした勉強会等を開催するとともに、各サービス主体と連携し、地域の医療の質の向上に努めます。

5 市の施策推進における役割(中項目)

公立病院としての大きな役割の一つとしては、市の施策推進に積極的に協力し、その実現に寄与することも含まれます。第5期目標にも記載しておりましたが、更なる取り組みが必要です。

- 市の保健・医療・福祉行政との連携 市の関連施策に積極的に協力します。

II 業務運営の改善及び効率化に関する事項(大項目)

1 効率的な運営管理体制の確立(中項目)

病院経営を効率的に行うため、いくつかのポイントを設け、経営全体がよい方向に向かうような目標を掲げています。

- 事務部門の専門性向上 病院経営、診療報酬制度及び関係法令に精通するなど、事務職員の専門性を向上させ、堅実な病院運営体制を行えるよう、その整備に努めます。
- 職員満足度の向上 効率的な職場を実現し、業務・業績の向上に繋げることが出来る職場環境の整備に努めます。

III 財務内容の改善に関する事項(大項目)

1 経営基盤の確立(中項目)

公立病院として、地域に密着した医療を安定的に提供するためには、健全な経営基盤(財務体質)の強化が必要です。

- 経常収支比率100%以上 公立病院として、地域に医療を提供していくための経営基盤を確保するため、財務体質の維持に努めます。

2 収益の確保と費用の節減(中項目)

効果的な財務体質の強化のためには、具体的な目標が必要なことから、実務的な目標を設定しました。

- 収益の確保
病床利用率の向上や医療制度改正への対応、医療資源有効活用、診療報酬の確実な請求、未収金対策等を行います。
- 費用の節減
後発医薬品の採用や材料の購入方法見直しなど、費用の抑制に努めます。